

2019年3月5日

各 位

西武バス株式会社

当社バスが扉を開けた状態で走行した事象についてのお詫びとお知らせ

この度、お客さまがご乗車された当社路線バスが扉を開けた状態で走行した事象が3件発生いたしました。

当該路線バスにご乗車されたお客さまをはじめ、関係の皆さまに多大なご迷惑、ご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

当社といたしましては、今般の事態を厳粛に受け止め、従業員一同、再発防止に向けて全力を挙げて取り組み、信頼回復に努めてまいります。

本件については関係当局へ報告をおこなっております。なお、本件に伴う事故やお客さまのお怪我はございません。

詳細は下記のとおりです。

記

■事象について

【事象1：南古谷駅バス停付近】

1. 発生日時

2018年6月29日（金）

2. 当該路線バス

古01系統 南古谷駅発上赤坂行

3. 発生場所

南古谷駅バス停

4. 発生事象

上記日時に、当該路線バスが南古谷駅バス停から出発する際、前扉が完全に閉まる前に車両を発進させ、前扉が開いた状態で約10メートル走行いたしました。

5. 判明した経緯

別の事象について社内調査をおこなった際に、記録を確認していた社員が当該事象に気づき、判明いたしました。

6. 原因

当該運転士が、前扉が完全に閉まることの確認を怠り、車両を動かしたため。

【事象2：清瀬駅北口バス停付近】

1. 発生日時
2019年3月2日（土）15時45分頃
2. 当該路線バス
清66系統 清瀬駅北口15時45分発 所沢駅東口行 乗車人数8名
3. 発生場所
清瀬駅北口バス停
4. 発生事象
上記日時に、当該路線バスが清瀬駅北口バス停で停車したのち、車いすでご利用されるお客さまがいらしたため、停車位置を修正するために車両を移動させる際、約5メートル中扉が開いた状態で走行いたしました。
5. 原因
当該運転士が、車両を移動させる際は中扉を必ず閉めるという基本動作の励行を怠ったため。

【事象3：立日橋北交差点付近】

1. 発生日時
2019年3月2日（土）17時33分頃
2. 当該路線バス
立70系統 三井アウトレットパーク16時45分発 立川駅南口行 乗車人数19名
3. 発生場所
三井アウトレットパークバス停～立川駅南口バス停（ノンストップ運行）
立日橋北交差点（立川市柴崎町6-9-4先）付近
4. 発生事象
上記日時に、当該路線バスが立日橋北交差点を左折する際、本来運転士の扉開閉操作によってのみ作動すべき中扉が開き、車両の安全装置が作動し、減速し始めました。当該運転士は、路肩の安全な場所に止めることを目的とし、約80メートル中扉が開いた状態で走行いたしました。その後、中扉の開閉に関わる設備の確認をおこない、正常に機能することを確認した後に運行を再開いたしました。
5. 原因
中扉が開いた原因について車両メーカーに調査を依頼しております。

■再発防止策について

今般の事態を厳粛に受け止め、運行開始前の車両状況の確認を強化するとともに、発進時におけるドア閉め状況の確認等の基本動作の徹底をおこない、再発防止に向けて全力で取り組んでまいります。

以 上